

ツタウルシ

ウルシ科 ウルシ属

(落葉つる性)

学名 : *Rhus ambigua* 英名 : (Sumac)



- ・葉: 3出羽状複葉、頂小葉はだ円形から長だ円形で短葉柄、側小葉は卵形でほとんど無柄
 基部は円形か広いくさび形、先は尖る、ふちはまれに鈍鋸齒、成木では全縁
 褐色の短毛あり、互生、芽吹きは赤褐色、紅葉も赤く美しい
- ・枝: 若枝には褐色の短毛あり、のちに灰色となり、多くの皮目ができる
- ・花: 雌雄異株、円錐花序に黄緑色から淡緑褐色
- ・気根で林床や樹木の上をばう
- ・体質によっては、かぶれるから要注意